

SendPro MailCenter/SendPro P/Connect+ 郵便料金表ダウンロード手順書



適応機種 : Connect+ 500 / Connect+ 1000 / Connect+ 2000 / Connect+ 3000
: SendPro P1000 / SendPro P1500 / SendPro P2000 / SendPro P3000
: SendPro MailCenter1000 / SendPro MailCenter2000 / SendPro MailCenter3000

はじめに

SendPro MailCenter、SndPro P/Connect+シリーズでは、ネットワーク接続が日常的に行われているため郵便料金表は自動的にアップデートされます。お客様には新料金表が正しくアップデートされたことをご確認頂く必要があります。

注意事項

1. 日付更新と料金の切り替え

新郵便料金表が自動アップデートされた後、郵便料金計器の日付を料金改定日以降に設定すると、料金は新料金改定以降の料金に切り替わります。日付を元に戻すことで、その日時点での料金に切り替わります。郵便物の処理の際には、日付表示をご確認の上、適切な料金が適用されていることをご確認ください。

2. 新料金改定

改定される種別は弊社のサポートページをご覧ください。

<https://www.pitneybowes.com/jp/support/equipment/ratechange.html>

3. ダウンロード中の郵便処理業務制限

新郵便料金表のダウンロード中は、郵便処理業務を行うことができません。ダウンロード作業が完了するまで、他の業務を行わないようにしてください。

4. 電源の取り扱い

新郵便料金表をダウンロード中に計器の電源を切らないでください。電源を切ると、機器が故障し、使用できなくなる場合があります。

5. 新料金改定日以降ジョブ機能を使用した郵便処理

新郵便料金表が適用日以降にジョブ機能を使用した郵便処理を行う場合、適用される

郵便料金が合っていることを必ず確認し、ご使用ください。

確認方法や変更方法は P16「使用上の注意事項および変更事項」をご覧ください。

ジョブ機能について詳しく知りたい場合は、お手元にある操作マニュアルまたは、以下 URL から操作マニュアルを参照してください。

https://www.pitneybowes.com/content/dam/pitneybowes/Japan/jp/Support/Hardware/User_manuals/sv63406a-ja-sendpro-mailcenter-user-guide.pdf

目次

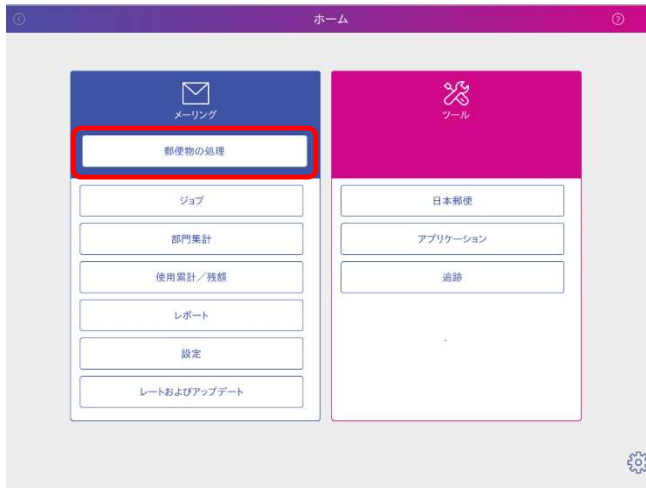
新郵便料金表 適用の確認方法	4
インストール操作時のアイコン説明	10
部門処理データのアップロード	11
手動インストール手順	12
使用上の注意事項および変更事項	16

新郵便料金表 適用の確認方法

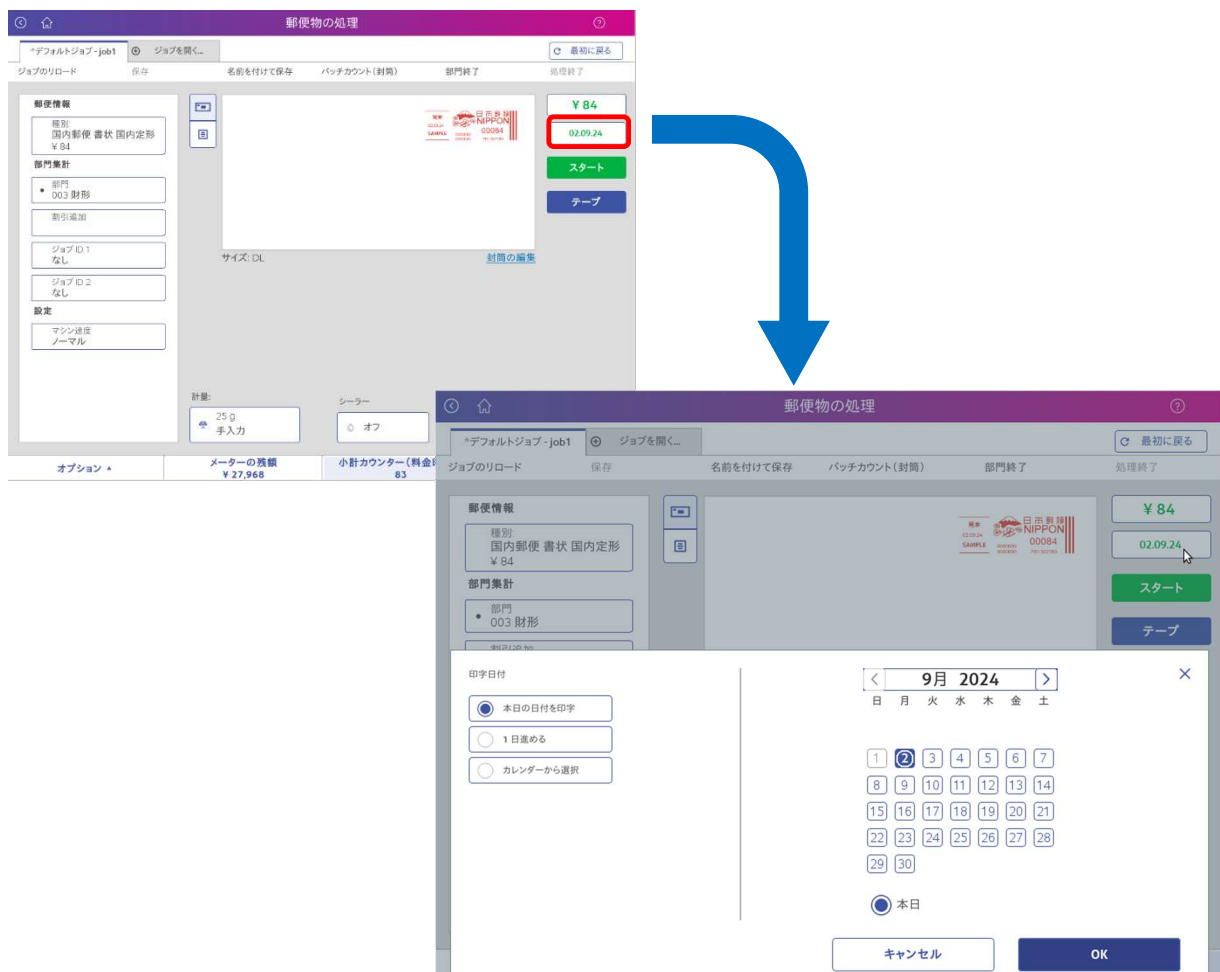
新郵便料金表適用を確認後は、必ず日付を本日の日付に戻し、機械のご使用をお願いいたします。

郵便料金表が正常にアップデートされたか、以下の手順でご確認ください。

- 1 ホーム画面より「郵便物の処理」をタップしてください。



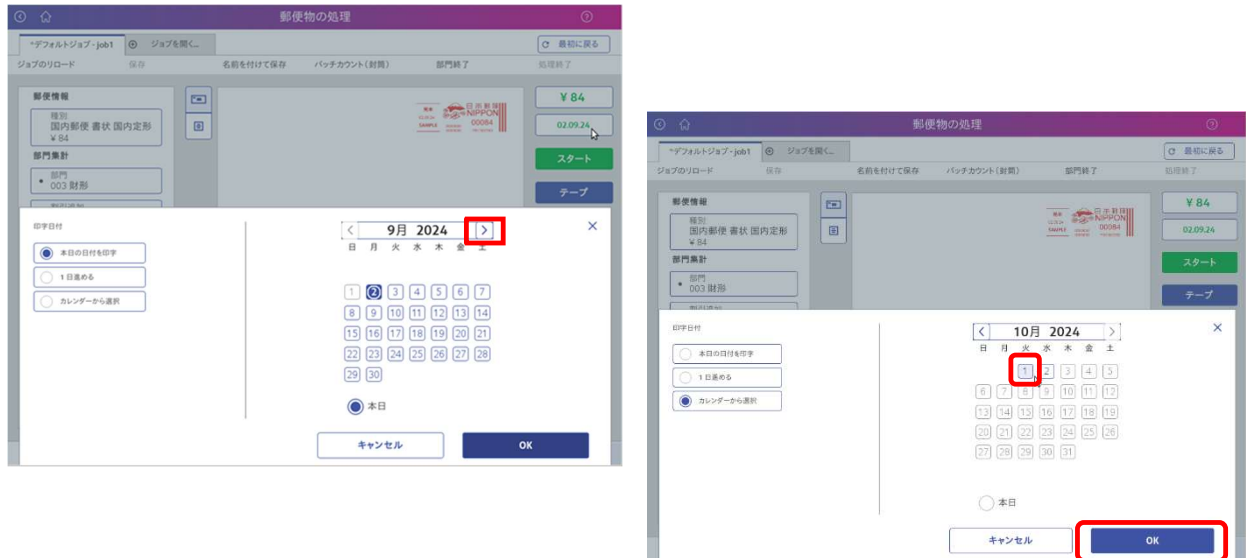
- 2 「日付」をタップするとカレンダーが開きます。



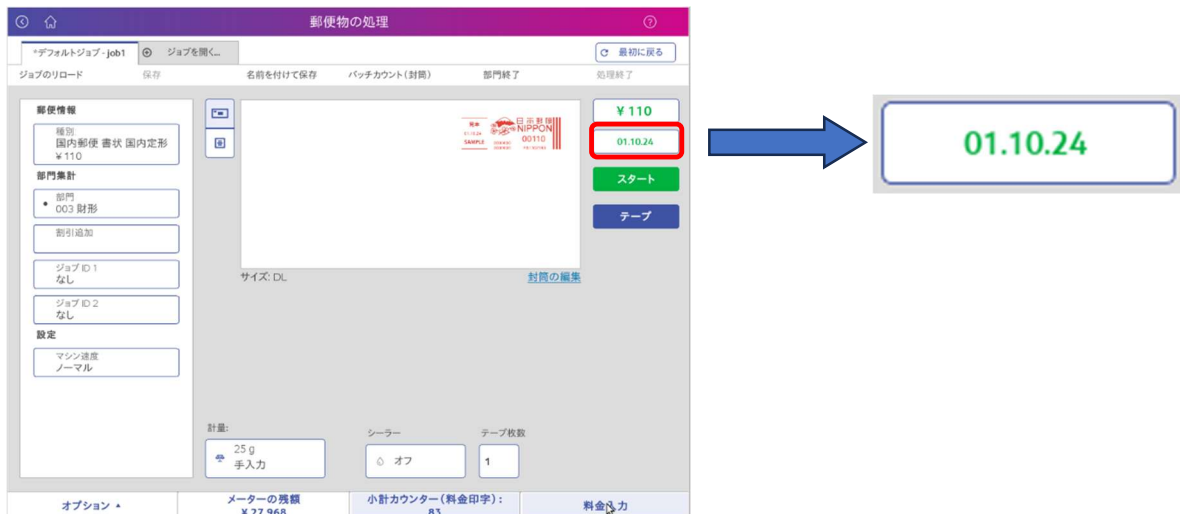
- 3 「>」を押し郵便料金が改定される日を選択し「適用」をタップすると、確認画面が表示されるので、「はい」をタップしてください。

※下図は 2024 年 10 月 1 日改定の例です。実際の変更適用日以降の日付を指定してください

※日付の先送りは 30 日先までです



- 4 日付が「改定日以降の日付」になっていることを確認してください。



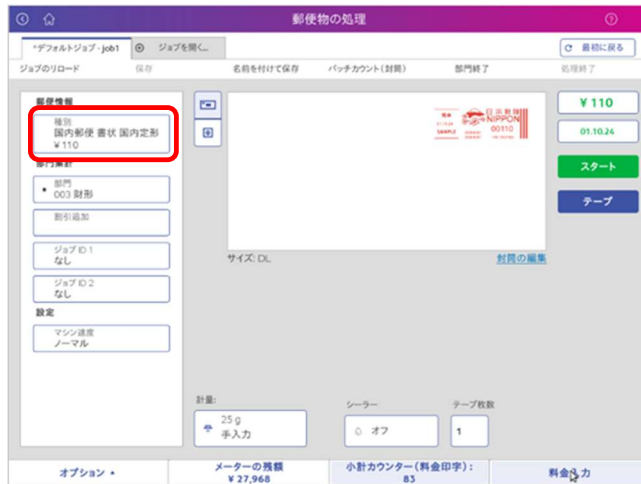
※ 日付の見方 郵便料金計器は日・月・年で表示されます

01.10.24

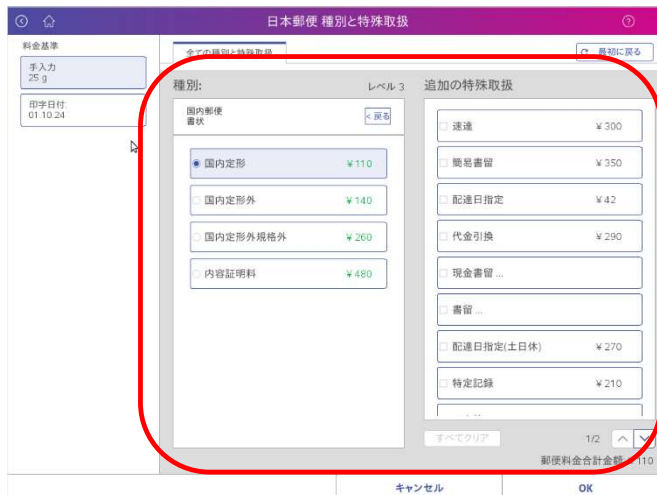
2024年10月1日

5 改定される種別の料金が新料金に変更されているか確認してください。

5.1 郵便物の処理画面で「種別」を選択します



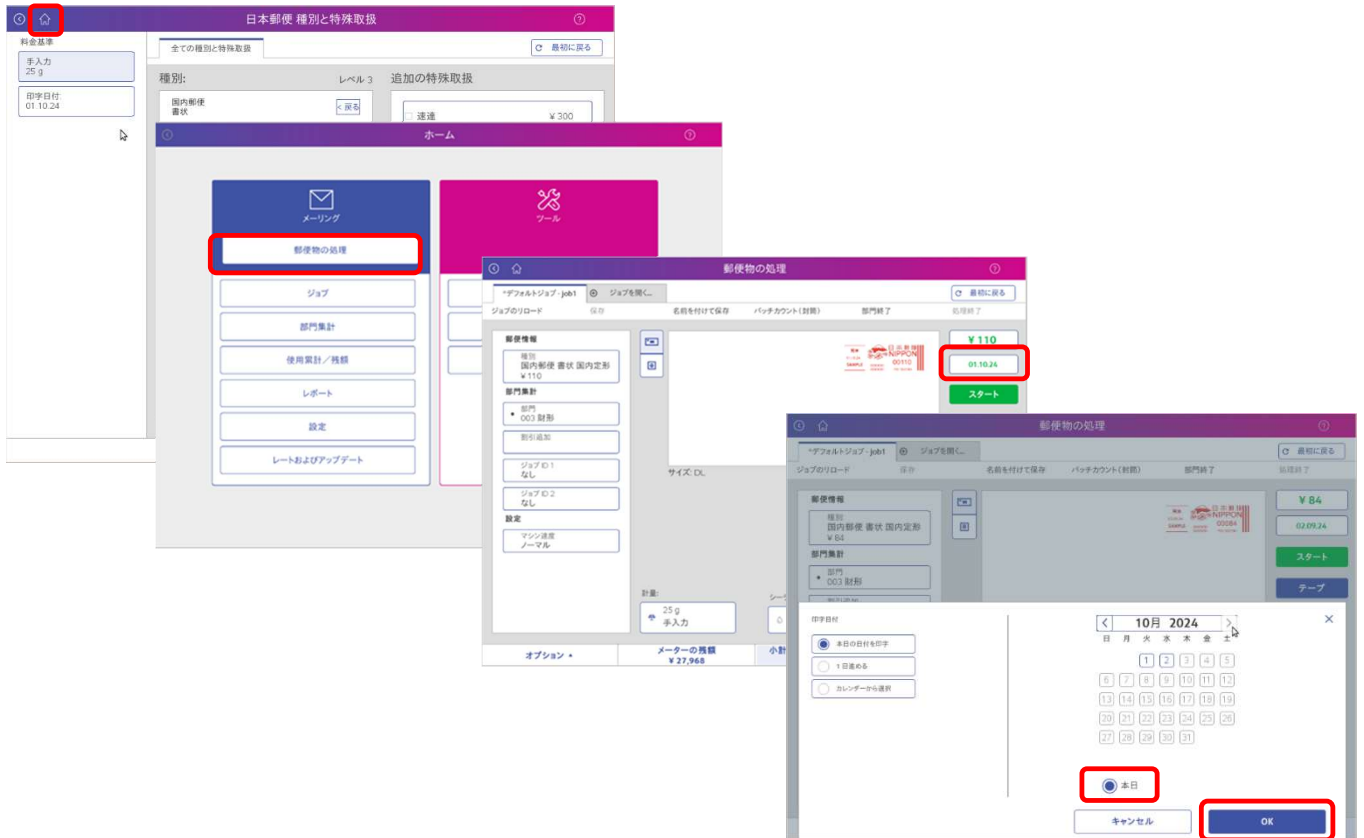
5.2 「改定される種別」を選択し、「改定後の料金」に変更されている事を確認してください。



※ **新料金表の適用表示確認後は、必ず本日の日付に戻してください。**
手順は次ページに続いて掲載しています。

6 日付の戻し方

「ホーム」をタップ、ホーム画面に戻り「郵便物の処理」をタップ、「日付」をタップするとカレンダーが開きます。カレンダーが表示された後、「本日」を選択し、「OK」をタップしてください



7 「本日の日付」に変更されているか確認をしてください。

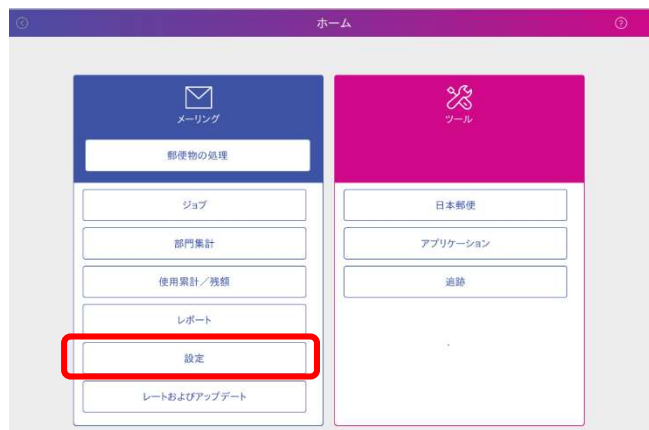


- 8 計器をご使用の前に、「印字日付」と「郵便局名」が正しく表示されているかを確認をお願いします。

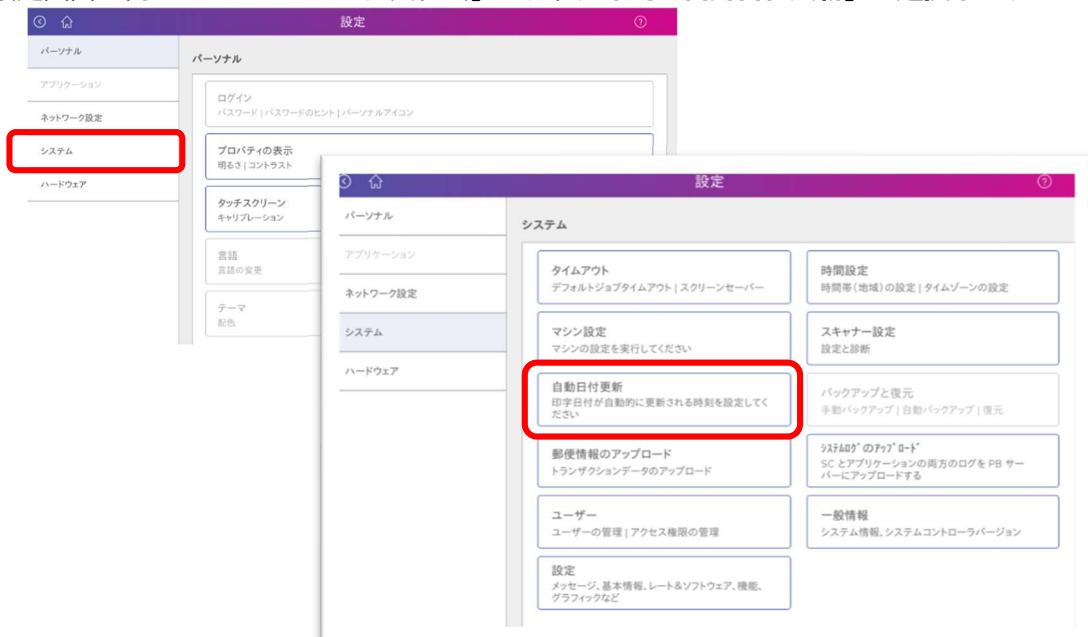


日付が違う場合は自動日付更新の設定が必要です。以下の手順で設定変更をお願いします

- 8.1 ホーム画面から「設定」をタップします。



- 8.2 設定画面左側のメニューから「システム」をタップして「自動日付更新」を選択します。



8.3 印字日付を自動的に 1 日進めるの設定を「いいえ」を選択してください。

※「はい」の設定になっているとシステム時計に対して印字する日付が 1 日進みます。

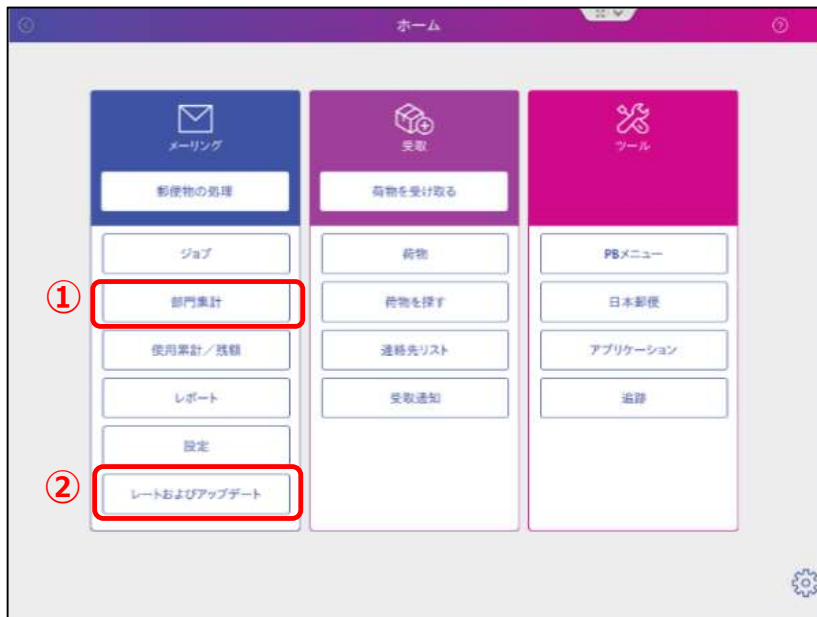


8.4 ホーム画面に戻り、確認作業は完了です。

インストール操作時のアイコン説明

- ① 部門集計アイコン : 部門集計を使用している場合に使用します。
- ② レートおよびアップデート : 新料金表ダウンロード時に使用します。
- ③  : ホームに戻るアイコン（画面左上に表示されます）

ホーム画面

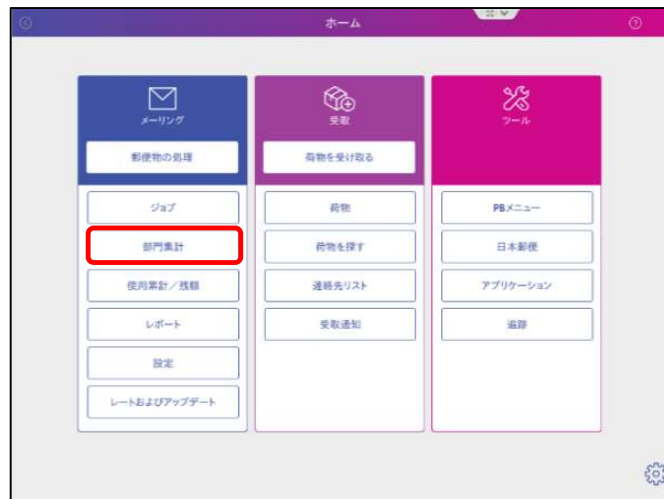


部門処理データのアップロード

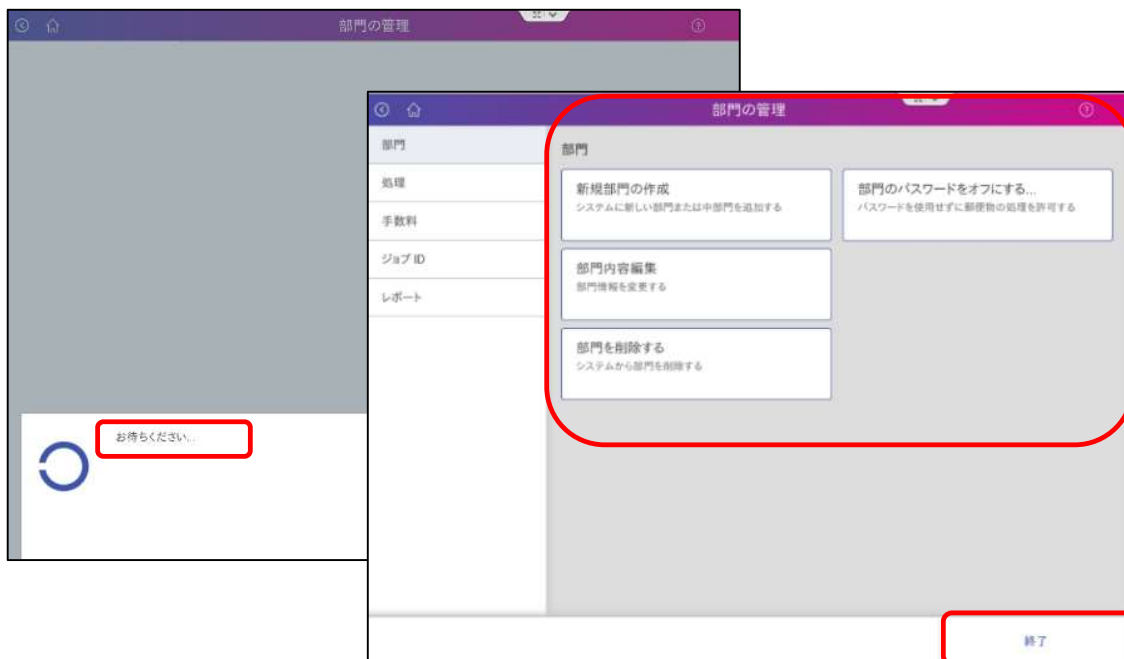
部門集計をご使用の場合、新料金表ダウンロード前に部門処理データをアップロードする必要があります。

※ 部門集計を使用していない場合、この作業は不要です。

1. 「部門集計」をタップします。

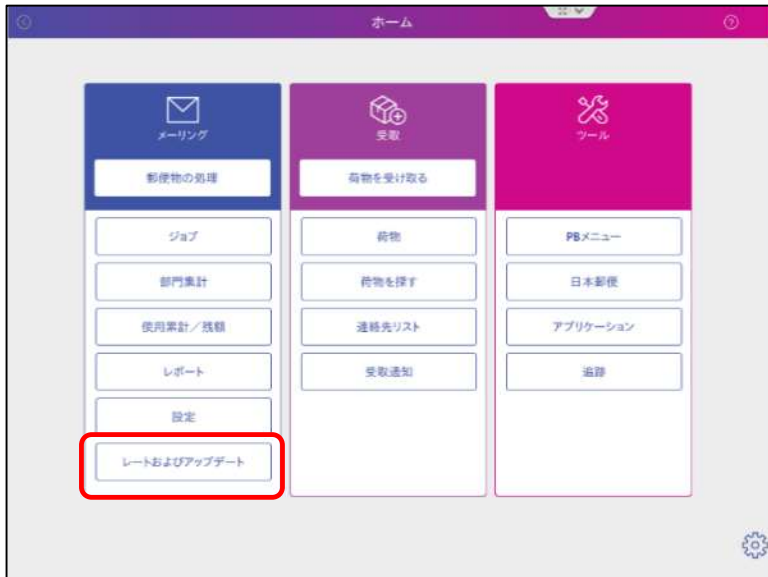


2. 画面に「お待ちください」のローディング表示後、しばらく経つと「部門の管理」のメニューが表示されます。この画面が表示されれば部門処理データのアップロードは完了しています。「終了」をタップし、ホーム画面へ戻ってください。



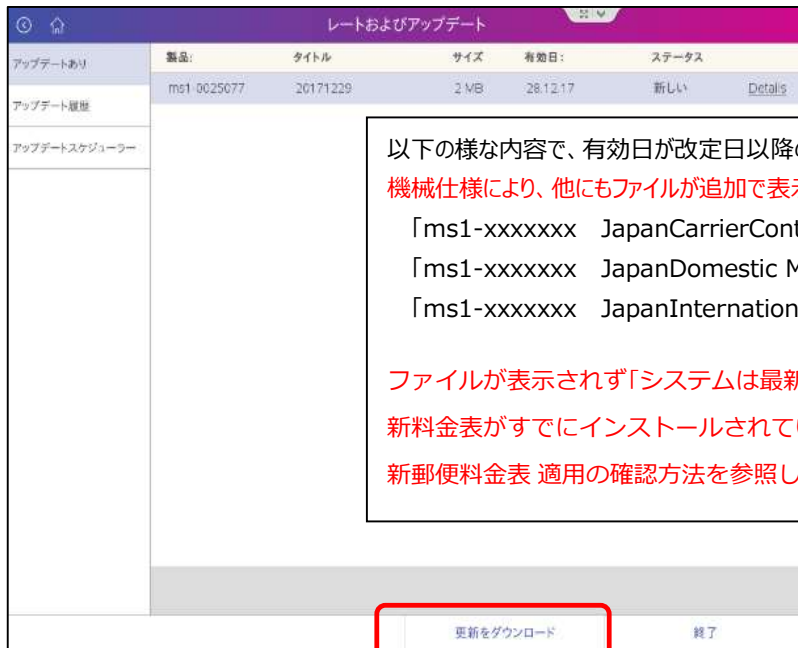
手動インストール手順

1. 「レートおよびアップデート」をタップしてください。



ピットニーボウズサーバー接続中にエラーが発生しました。の表示が出た場合は【再試行】をタップして、手順 2 に進んでください。
再試行しても進まない場合は、ネットワーク通信ができていない可能性があります。
計器をシャットダウンして、再起動をして手順 1 から再度お試しください。

2. 下記の画面が表示されたら、「更新をダウンロード」をタップします。



以下の様な内容で、有効日が改定日以降の複数のファイルが表示されます。
機械仕様により、他にもファイルが追加で表示されることがあります。

「ms1-xxxxxxx JapanCarrierControl MWJP000」
「ms1-xxxxxxx JapanDomestic MWJP001」
「ms1-xxxxxxx JapanInternational MWJP002」

ファイルが表示されず「システムは最新です」と表示された場合は、
新料金表がすでにインストールされている可能性があります。
新郵便料金表 適用の確認方法を参照してください。

3. 新料金表のダウンロードが開始されます。



4. 「今すぐインストールする」をタップし、新料金表のインストールを実行してください。

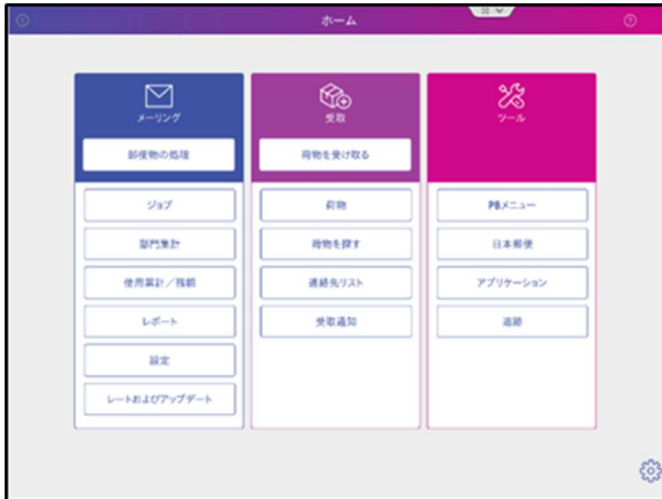


※プログレスバーが表示されます。
インストール完了まで電源を切らずに
お待ちください

インストールが完了すると、自動で再
起動が始まり、しばらくするとホーム
画面に戻ります。



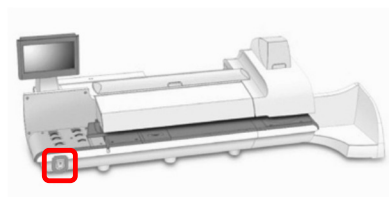
6. 再起動が完了してホーム画面に戻ります。



- ※ 機械が再起動しない場合は電源を再投入してください。

電源ボタンの青ランプが消灯していたら、電源投入します。

電源ボタンのランプが青く点灯かつ画面表示がない状態は、電源ボタン長押しして強制シャットダウン後、10秒待ってから電源を再投入してください。



7. 機械ご使用前に「郵便物の処理」画面表示されている郵便局名に間違いがないか確認をお願いいたします。

➤ **アップデートのダウンロードおよびインストールが開始されたお客様**

ダウンロードおよびインストールが完了後、お手数ですが、5 ページ～10 ページの手順を再度お試
し頂き、新料金が正常に適用されることをご確認下さい。

➤ **「システムは最新の状態です」というメッセージが表示され、かつ料金改定日以降に日付変更して
も、新料金に更新されないお客様**

➤ **料金改定日以降に日付変更した時に国内郵便や国際郵便の種別が表示されなかったお客様**

➤ **郵便局名が「見本」などに変更されてしまったお客様**

お手数ですが、下記までご連絡ください。

ピツニーボウズジャパン株式会社 郵便料金改定チーム

Email: ratechange_support@pb.com

使用上の注意事項および変更事項

1. ジョブ変更例

※ ジョブ変更は料金改定日以降に新料金表が適用されたことを確認してからの作業をお勧めいたします。

料金改定前にジョブ作成する場合は使用するジョブを必ず確認して機械の使用をお願いします。

＜対象機種＞：WOW（自動計量）モードを使用できる機種

Connect+ 500W / Connect+ 2000 / Connect+ 3000
SendPro P1500 / SendPro P2000 / SendPro P3000
SendPro MailCenter2000 / SendPro MailCenter3000

＜ジョブ変更内容＞

WOWモードで郵便処理する時、郵便物の重量が25gを超えた場合、エラーとなり機械が停止する設定をジョブに登録している。重量制限の定形25g未満（84円）の料金が撤廃され、50gまで一律110円となったので、ジョブで郵便物が50gを超えたらエラーとなる様に変更したい。

＜変更に必要な機材＞

ジョブの登録名を、日本語で登録したい場合は、日本語キーボードとマウスが必要です。

事前にご準備ください。（デスクトップ PC に使用している USB キーボード利用可）

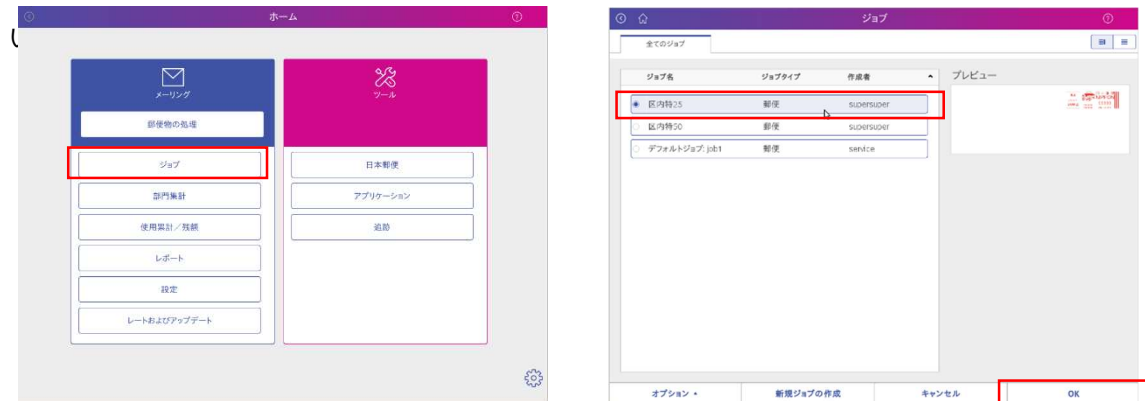
- キーボード仕様
- 接続方式：USB-A インターフェース: USB 2.0 / USB 3.0（一般的な USB ポートに対応）
- JIS 配列（日本語キーボードの標準配列）日本語入力：「かな」キー、「英数」キー
制御キー：Ctrl、Alt、Shift
- オペレーティングシステム: Windows 10 / 11、macOS、Linux に使用可能
- マウス仕様
- 接続方式：USB-A インターフェース: USB 2.0 / USB 3.0（一般的な USB ポートに対応）

＜目次＞

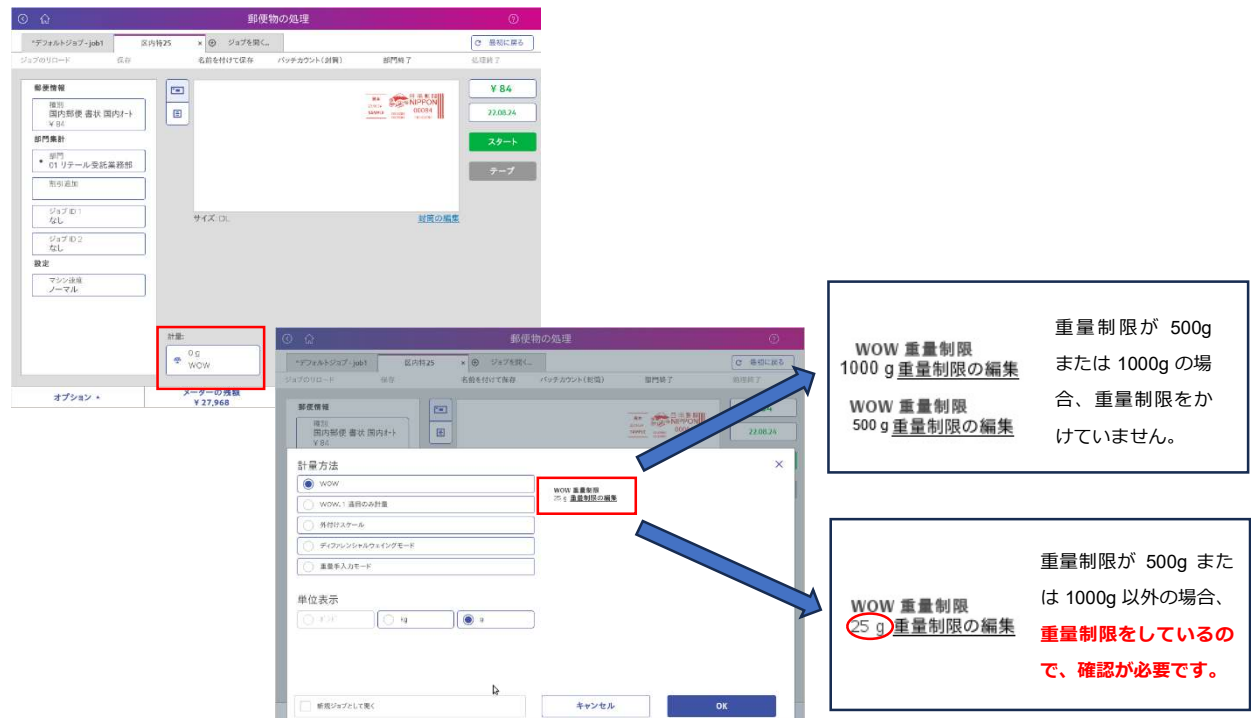
- ① ジョブ内容の確認方法 P18
- ② 重量制限の重量のみ変更する方法（キーボード／マウスは不要です。） P19
- ③ ジョブ名および重量制限の変更方法（キーボードとマウスが必要です。） P20-P25

① ジョブ内容の確認方法

①-1.ホーム画面で「ジョブ」をタップ後、確認したい「ジョブ名」を選択し「OK」をタップしてください

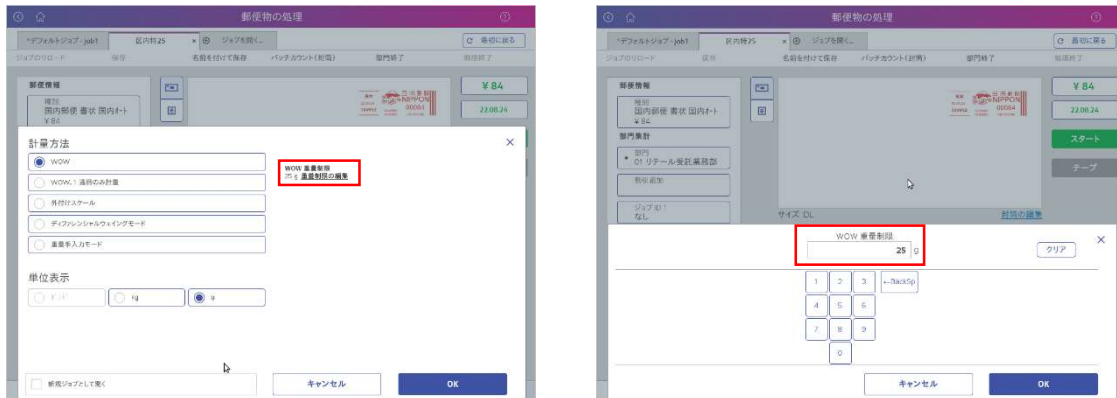


①-2.「計量：WOW」をタップし「WOW 重量制限」の表示グラムを確認してください。



② 重量制限の重量のみ変更する方法

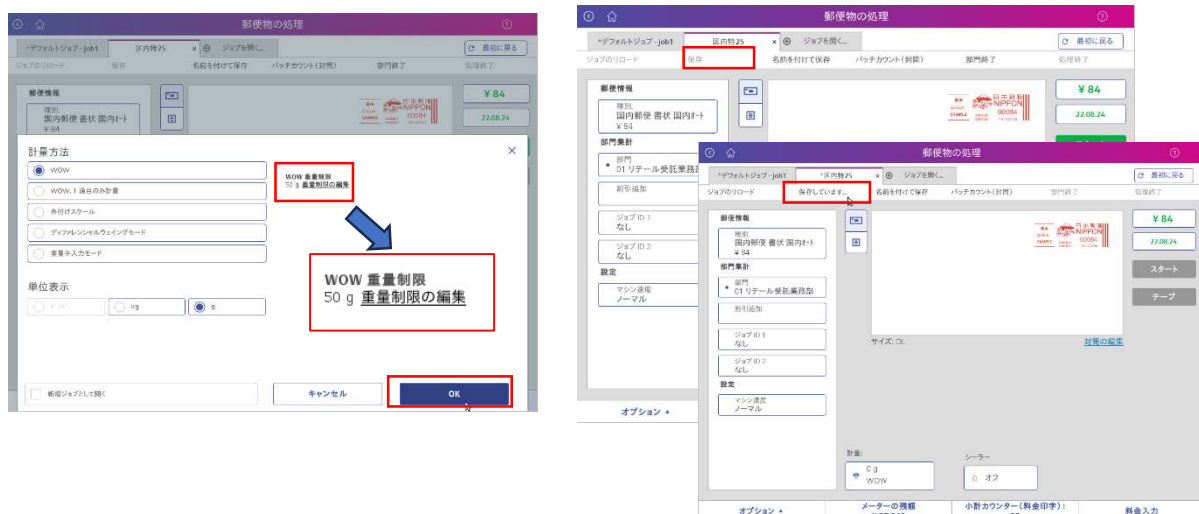
②-1. P17 より続き「重量制限の編集」をタップすると、「WOW 重量制限」が表示されます。



②-2. 「←BackSp」をタップし数字を削除後、新たに制限する重量をテンキーより入力し「OK」をタップします。



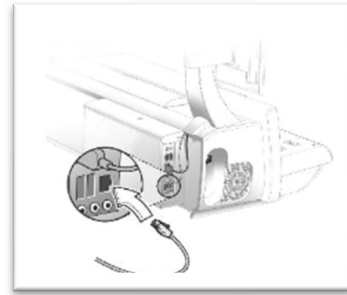
②-3. 「WOW 重量制限」の表示グラムが変更されていることを確認後、「OK」をタップします。「保存」をタップすると「保存しています」表示に変更し、変更したジョブが保存されます。



③ ジョブ名および重量制限の変更方法（キーボードとマウスが必要です。）

＜キーボードとマウスの設定方法＞

- ・キーボードを左側側面にある USB ポートへ接続します。
- ・マウスを左側側面にある USB ポートへ接続します。



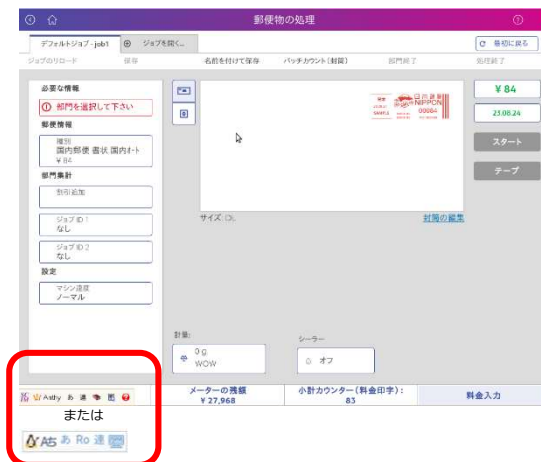
③-1. 漢字変換モードにします。

（ジョブ名を英数字で登録する場合不要です）

- ・ホーム画面より「郵便物の処理」を選択し、郵便物の処理画面にします。



- ・キーボードの「Ctrl」+「Space」を同時に押し文字変換アイコンが画面に表示することを確認します。



補足事項（機種の見分け方）

Connect*または SendPro

シリアルまたは機械番号が「13」から始まる



SendPro MailCenter

シリアルまたは機械番号が「14」から始まる



※文字変換アイコンが表示されない場合

- ・キーボードを機械に接続した状態で、機械を再起動してください。
- ・キーボードは Caps ロックをオフの状態 で入力してください。

<日本語入力モードの確認>

- Connect+ または、SendProP の文字変換アイコン



「en-inspell」が表示されている場合、「en-inspell」をマウスでクリックすると選択言語が表示されるので、「Japanese」→「Anthy」を選択し、右の状態にすると日本語入力が可能となります。

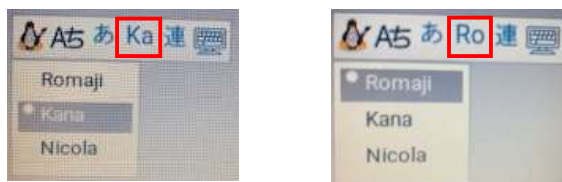
- SendPro MailCenter の文字変換アイコン

以下のいずれかのアイコンが表示されます。



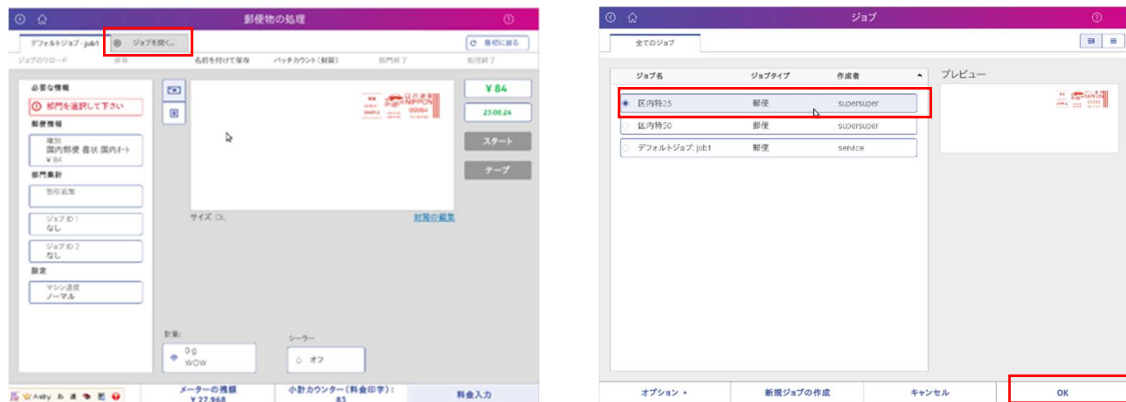
- ・キーボードの「Ctrl」+「Shift」を同時に数回押し「Aちあ Ro 連」を表示させると日本語入力が可能となります。

- ・赤枠の部分をクリックすると「かな文字入力」「ローマ字入力」に変更できます。

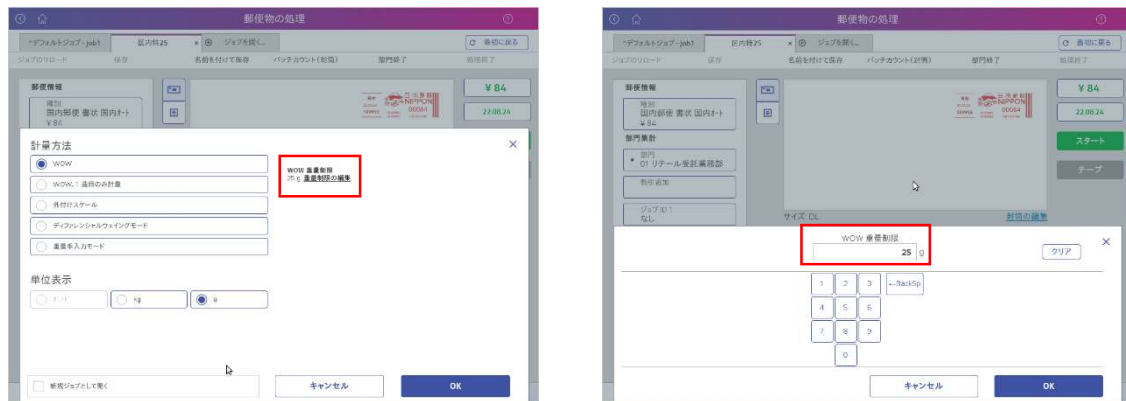


③ -2.重量制限の重量を変更

i. 「ジョブを開く」をタップ後、変更したい「ジョブ名」を選択し「OK」をタップします。



ii. 「重量制限の編集」をタップすると、「WOW 重量制限」が表示されます。



iii. 「←BackSp」をタップし数字を削除後、新たに制限する重量をテンキーより入力し「OK」をタップします。



iv. WOW 重量制限が変更された重量であることを確認し「OK」をタップすると、郵便物の処理画面に変わります。

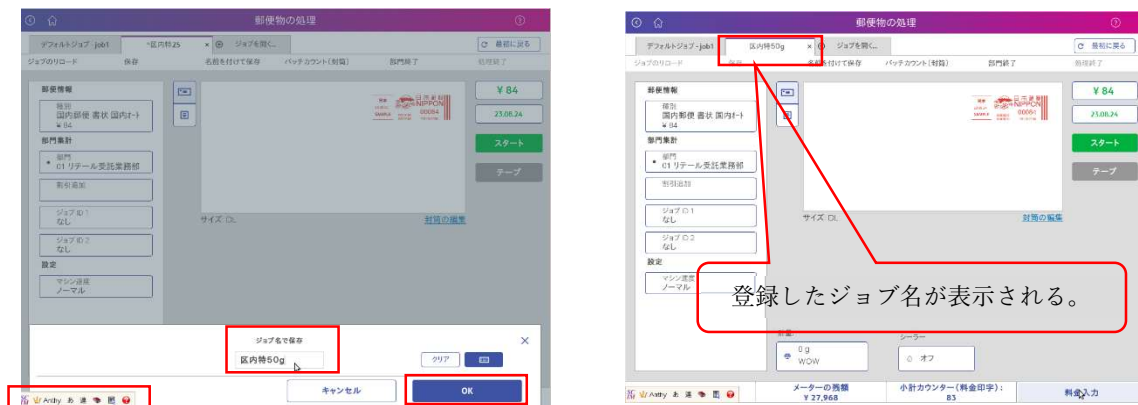


④ -3. ジョブ名の変更と保存方法

「名前を付けて保存」をタップすると、「ジョブ名で保存」が表示されます。



接続したキーボードを使用し変更したいジョブ名を入力し「OK」をタップし、ジョブを保存します。



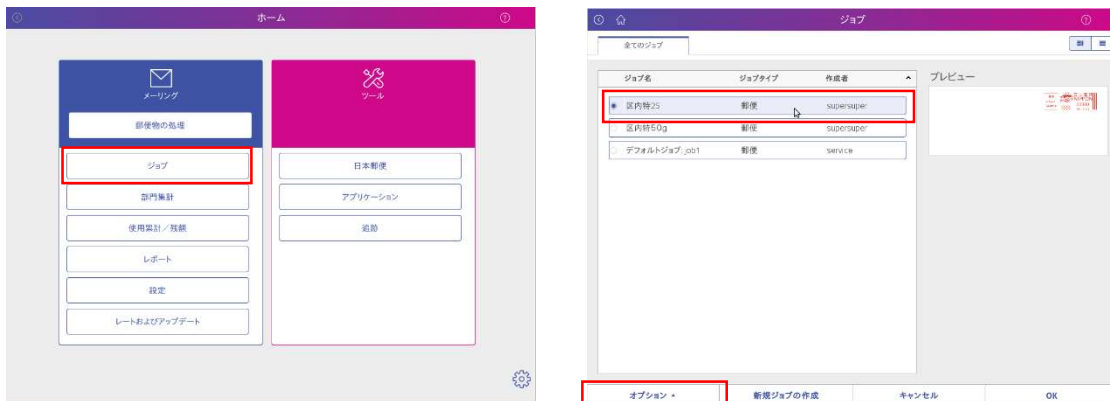
または



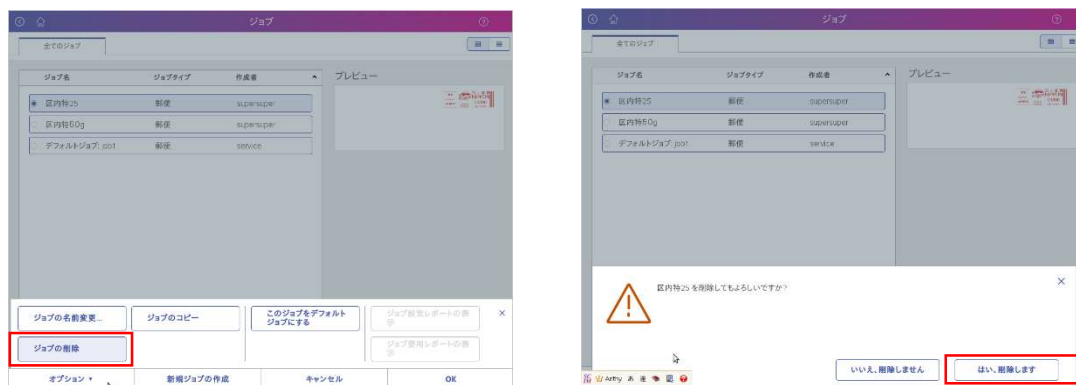
漢字入力できない場合は、
P20 <漢字入力モード> を
ご確認ください。

④ -4 .不要なジョブの削除

i. 「ジョブ」をタップしジョブ画面表示後、削除したいジョブを選択し「オプション」をタップします。



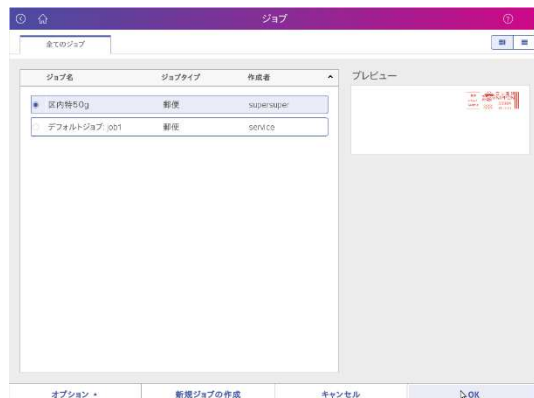
ii. 「ジョブの削除」をタップすると、削除を確認する画面が表示されます。「はい削除します」を選択します。



補足説明

「ジョブの名前変更」が項目としてありますが、半角英数字のみで作成された、ジョブ名の変更が可能です。
仕様上、全角文字が入ったジョブ名は変更できません。

iii. ジョブが削除されていることを確認してください。



③-5 .漢字変換モードを終了する

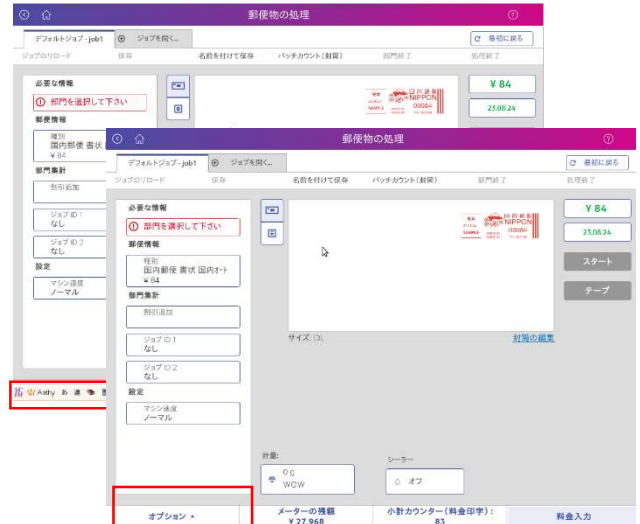
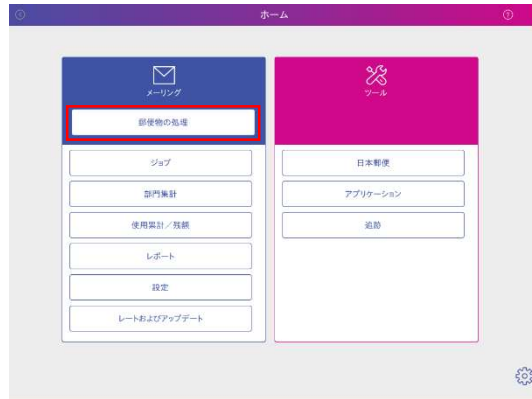
「郵便物の処理」をタップ後、郵便物の処理の画面表示後、「**Ctrl**」+「**Space**」を同時に押し



または



日本語入力バーの表示が消えていることを確認します。



※作業が完了しましたら取付けていたキーボードとマウスは取り外してください。

以上